

アイデア提案用紙

受理番号

23—A039

標 題	小さな声を(すばやく)大きな声に。。。簡易ブログ・ツイッターの活用を！			
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民サービスの向上	<input type="checkbox"/> 事務の合理化	<input type="checkbox"/> 経費の節減	<input type="checkbox"/> 収入の増加
	<input checked="" type="checkbox"/> 市のイメージアップ	<input type="checkbox"/> 職員の意識変革	<input checked="" type="checkbox"/> 政策・事業の改善	
提案を総括すべき課	広報課・防災課			
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に				
<p>現在、防災行政無線で広報している内容は、携帯電話等へ緊急情報メールを配信しています。難聴区域にお住まいの方や聴覚に障害をお持ちの方にとって、目で見える情報は、とても安心につながるものだと思います。</p> <p>しかし、3月11日の東日本大震災の発生直後は、携帯電話の不通又はメール遅延があり、震災直後に送信された緊急情報メールは、同日の午後9時過ぎに届く状況(6時間の遅延)でした。</p> <p>緊急を要する情報ですので、より早く、確実に届ける方法がないかと考えました。</p>				
2 私の考え方(改善案)……具体的に				
<p>民間の無料サービスである簡易ブログ「<u>ツイッター(Twitter)</u>」を活用した情報提供を提案します(神奈川県・横須賀市・小田原市・藤沢市・茅ヶ崎市・大和市・厚木市等の県内自治体でも導入済み。)</p> <p>ツイッターは、パソコンでも携帯電話でも閲覧することができます。また、次のような特性があります。</p> <p><速報性> 行政のつぶやき(民間無料簡易ブログサービスへの書き込み)を不特定多数が閲覧するスタイルですので、<u>情報提供に遅延がなく</u>、また、<u>市役所が停電になっても</u>、パソコン以外の端末(携帯電話等)から情報提供が行えるという利点があります。</p> <p><拡散性> 閲覧者が簡単にリツイート(再つぶやき・クチコミ・メールでいう転送機能)することができますので、<u>情報拡散を容易に期待</u>できます。</p>				
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に				
効果額 (算定根拠)	民間無料サービスの利用ですので、費用はかかりません。			
その他の効果	メールと違って携帯の着信音が鳴りませんので、時間を気にすることなく情報提供ができます。緊急情報だけでなく、イベント等のお知らせもつぶやけば、情報拡散・参加者拡大が見込めます。			